
◆ 在宅人工呼吸療法 (Home Mechanical Ventilation)

在宅人工呼吸療法 (Home Mechanical Ventilation) とは呼吸器疾患や筋疾患などにより喚起補助が必要な患者さまに対し、長期継続的に人工呼吸器による換気補助を在宅で行う治療方法です。

肺の病気や呼吸をつかさどる神経・筋肉などの病気により肺の機能が低下すると正常な呼吸を行う事ができません。そのような時に呼吸の手助けをするのが人工呼吸器です。

人工呼吸器を使って、自宅などで療養していただくことを在宅人工呼吸療法といいます。

病院で人工呼吸器を装着している方がご自宅へ帰るときは在宅用に設計された在宅人工呼吸器を使用します。

在宅人工呼吸療法は、本人と家庭の熱意と協力、家庭での主介護者の理解やチームによる支援体制がとても大切です。

高二酸化炭素血症を伴う呼吸不全の患者様が

肺の病気などによって、身体の中に酸素が不足している場合には酸素吸入を行います。

二酸化酸素がたまりすぎている場合には、人工的に呼吸を補助して、二酸化酸素を体外へ追い出す必要があります。

在宅人工呼吸器療法は、ベッド上で寝たきりになりチューブを気管へ挿入する従来の人工呼吸器とは違い、

自宅にて気道の切開を行わず、自発呼吸にあわせて気道内圧を上下 (BiPAP) させ、

閉塞した気道の拡張効果とともに、換気量そのものも増加させることができる療法です。

これにより酸素化をよくするだけでなく高二酸化炭素血症を改善させることができます。

医師の管理指導のもと正しい取扱方法を学び適切に取扱いしましょう。